

●発表日:平成27年(2015年)5月26日

## 学校を核とした地域魅力化事業～「学校・地域『創』プロジェクト」～

### 子どもたちと地域がつながって「地域の魅力」を創ります

#### 1 概要

◎「学校を核とした地方創生」に向けた取組み。学校を地域づくりの核として、地域の特色を生かした事業を展開するとともに、特色ある教育を推進し、地域を活性化することを目的として、平成27年度から実施します。

◎子どもたちが再発見した地域の魅力を活用した提案や活動を地域に繋げ、地域の大人と一緒に実現していくことにより、地域全体の活性化を図ります。

※この事業(学校を核とした地域魅力化事業)は、文部科学省の新規事業で、全国では田原市を始め8市町村が取り組んでいます。(愛知県内では田原市のみ実施)



#### 2 主な事業

①子どもたちが地域の魅力を見つけ、活用してまちおこしを提案して地域と一緒に取り組んでいく事業。

- ・福江中学校は、高齢者認知症対策、まちづくり景観向上、癒しのまちづくりに対する取組みます。
- ・「福江中学校ラベンダープロジェクト」「福江のまちなみ」事業実施
- ・連携予定機関:中山校区、福江・清田校区まちづくり推進協議会(街づくり推進課)、地域商店(商工会)等



②総合学習の時間を活用して地域の食材について学ぶと共に、地域の食材を活かしたメニューを作ったり、地域の食材のPRするリーフレットを作ったりして、地域と一緒に田原市の農作物の魅力PRする事業。

- ・泉小学校は、4年生～6年生が縦割り3班に分かれて取組みます。
- ・「大葉の塩焼きそば」をはじめ地域食材PRメニューを3種類作成
- ・連携予定機関:ベジエール渥美(農政課)、愛知みなみ農協、地域商店(商工会)等



③ふるさと学習として地域の歴史や自然を学ぶと共に、その知識を生かして子どもによる地域PRガイドなどにより地域活性化を推進する事業。

- ・田原中部小学校は2年生～6年生が取組みます
- ・「田原風の伝統継承」「ふるさとPRガイド」「二七の市やはなとき通りの活性化」「地域防災意識の向上」の各種事業の実施
- ・連携予定機関:田原風保存会、はなとき通り(商工会)、観光事業者、防災関係者(防災対策課)等



(担当) 学校教育課 共育G 副主幹 伊東成子 電話 (0531) 23-3679